

「査読者の指摘に対する回答」と「修正対照表」 の作成について

投稿者各位

日本在宅救急医学会 編集委員会

投稿論文を修正する際には、下記の留意点ならびに別紙の見本を参考にして、「査読者の指摘に対する回答」と「修正対照表」を作成し、修正論文に添付して下さるよう、お願いします。

留意点

1. 「査読者の指摘に対する回答」は査読者ごとにまとめ、各査読者の指摘内容とそれに対する回答を記入して下さい。また、指摘に従って修正しない場合もその理由を記して下さい。（別紙1参照）
2. 査読者から指摘があった点以外で大幅な修正がある場合は、査読者の指摘に対する回答に続けて、修正の理由等を説明して下さい。
3. 「修正対照表」は3列に分け、第1列に指摘事項に対応する番号、第2列に修正前の内容・箇所、第3列に修正後の内容・箇所を記入して下さい。（別紙2参照）
4. 原則として修正部分の多寡にかかわらず、すべての修正箇所について抜き書きをして下さい。ただし、大幅な書き換えとなる箇所については、「査読者の指摘に対する回答」の中で修正の趣旨を述べ、「修正対照表」には該当箇所のページと行番号を記入するだけで構いません。また、論文全体に頻出する同一語句を修正する場合には、一回の記載で結構です。
5. 図表の修正についても、修正内容がわかるように説明して下さい。

以上

「査読者の指摘に対する回答」の見本

この度は大変貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。ご指摘をいただいた箇所に対する回答については下記の通りですので、ご確認のほど宜しくお願い申し上げます。

査読者①の先生へ**指摘事項 1**

倫理的配慮では対象者への不利益の可能性についてより詳細な説明と同意が必要である。

指摘事項 1 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。誤解のないよう、倫理的配慮「回答しなくても不利益を受けることはないこと」という内容を p.1, 10行目 に加筆しました。

指摘事項 2

極端に低いスコアであった3名の対象者についての考察が必要ではないか。

指摘事項 2 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。ご指摘に従い、極端に低いスコアの対象者3名については、統計的検定の結果、外れ値と判定されたことを p.7, 31~32行目 に加筆しました。

指摘事項 3

本文で引用されている〇〇〇〇,〇〇〇〇(1997) が文献欄にない。

指摘事項 3 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。ご指摘に従い、引用文献欄 p.12, 20行目 に当該文献を追加しました。

指摘事項 4

対象者の所属について詳細に記す必要がある。

指摘事項 4 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。ご指摘に従い、対象者の所属機関の情報を p.2, 7行目 に付け加えました。

査読者②の先生へ**指摘事項 5**

調査協力者の男女別人数を記載すべきである。

指摘事項 5 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。ご指摘に従い、男女別人数を p.2, 9行目 に加筆しました。

指摘事項 6

絶対値が1.0を超える標準偏回帰係数があるが、転記ミスということはないか。

指摘事項 6 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。統計ソフトウェアの出力を確認したところ、転記ミスはありませんでした。

指摘事項 7

表3中の「相関係数」は、「因子負荷量」の間違いではないか。

指摘事項 7 に対する回答

ご指摘ありがとうございます。ご指摘のとおり、表3中の「相関係数」という表記は、「因子負荷量」に訂正しました。

以上

「修正対照表」の見本

番号	修正前	修正後
1	p.1, 10行目 倫理的配慮において対象者への不利益の可能性についての説明が不足。	p.1, 10行目に以下を加筆 倫理的配慮「回答しなくても不利益を受けないこと」
2	p.7, 30行目 極端に低いスコアであった3名の対象者についての考察がない。	p.7, 31~32行目に以下を加筆 統計的検定の結果、極端に低いスコアの対象者3名は外れ値と判定されたため、当該サンプルは除外し分析を行った。
3	引用文献 ○○○○,○○○○(1997)が文献欄にない。	引用文献欄 p.12, 20行目に以下を追加 ○○○○,○○○○(1997). ○○○○ ○○○○○○○ Review, 26, 264-278.
4	p.2, 5行目 対象者の所属についての情報が不足。	p.2, 7行目に以下を加筆 対象者は都市部の教育病院に勤務する看護師である。
5	p.2, 8行目 回答不備の者を除き、最終的な調査協力者は283名であった。	p.2, 9行目 回答不備の者を除き、最終的な調査協力者は283名（男性140名、女性143名）であった。
7	表3 表中の「相関係数」という表記の誤り。	表3 表中の「相関係数」を「因子負荷量」に修正した。